

## 富山市科学博物館収蔵のガロアムシ類

著者	根来 尚, 澤田 研太, 後藤 優介
雑誌名	富山市科学博物館研究報告
号	37
ページ	107-108
発行年	2013-06-25
URL	<a href="http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&amp;item_id=991">http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&amp;item_id=991</a>

短 報

富山市科学博物館収蔵のガロアムシ類\*

根来 尚<sup>1)</sup>, 澤田 研太<sup>2)</sup>, 後藤 優介<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 富山市科学博物館

939-8084 富山市西中野町一丁目8-31

<sup>2)</sup> 富山県動物生態研究会

930-0116 富山市追分茶屋90-1:自宅

<sup>3)</sup> 立山カルデラ砂防博物館

930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂68

Some specimen of Grylloblattodea deposited in Toyama Science Museum

Hisashi Negoro, Kenta Sawada and Yusuke Goto

ガロアムシ目の昆虫は、富山県内からいくつかの個体が採集され、富山市科学博物館に保管されていたが、いずれも幼虫であることもあって報告されることがなかった。

このほど、富山県内でガロアムシ類成虫が得られ、また、最近常楽武男博士から寄贈された多数の富山県産昆虫標本中に、北村征三郎氏採集のガロアムシ類成虫が含まれていたため報告しておく。これらの標本は、富山市科学博物館に保管される。

併せて、幼虫の採集データも報告しておく。

多数の昆虫標本を寄贈された常楽武男博士、ガロアムシ類幼虫を富山市科学博物館に寄贈された北村征三郎氏に御礼申し上げます。

また、埼玉県立川の博物館の石井克彦博士には、ガロアムシ類全般についてご指導・ご教示いただき、また、文献類を頂戴しました。厚く御礼申し上げます。

ガロアムシ目 Grylloblattodea

ガロアムシ科 Grylloblattidae

ガロアムシ

*Galloisiana nipponensis* (Caudell et King, 1924)

1♂, 富山市有峰真川下流 (標高約980m), 2012年11月1日, 採集: 澤田研太, 後藤優介

道路脇斜面, ヤマハンノキを主とする林内の地面に少し埋まった朽木中の割れ目より得た。

1♀, 富山市八尾町白木峰, 2000年9月10日, 採集: 北村征三郎

ガロアムシの一種

*Galloisiana* sp.

1幼虫, 富山市有峰大多和峠, 1991年10月29日, 採集: 北村征三郎

2幼虫, 富山市八尾町白木峰, 2010年9月24日, 採集: 北村征三郎

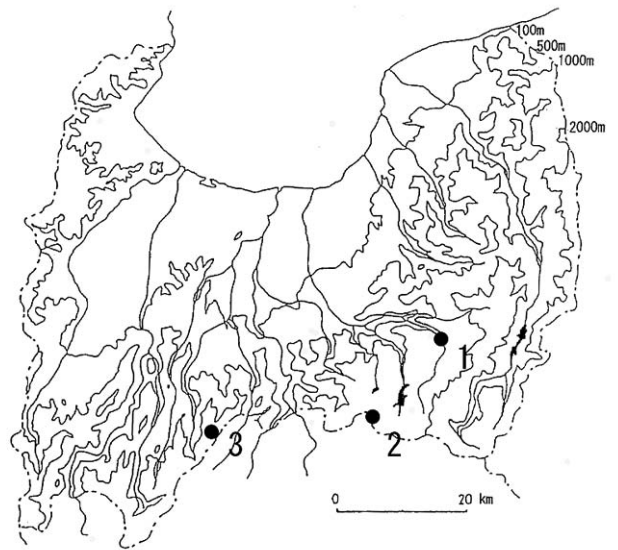


図1 ガロアムシ類分布図

1: 富山市有峰真川下流, 2: 富山市有峰大多和峠, 3: 富山市八尾町白木峰



図2 ガロアムシのいた朽木

長さ約50cm, 幅約20cm, 表面は苔むしていた。

\* 富山市科学博物館研究業績第451号



図3 ガロアムシ♂



図4 ガロアムシ♂

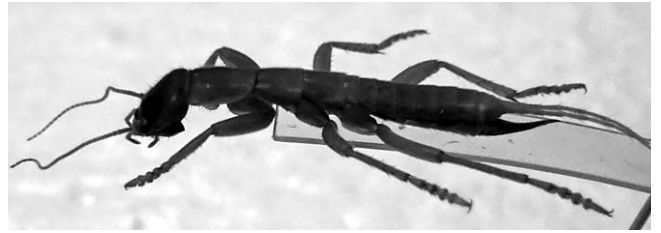


図5 ガロアムシ♀

隣県の石川県からオオガロアムシ・ヒメガロアムシ (川瀬, 2011), 長野県からガロアムシ・オオガロアムシ・ヒメガロアムシ (吉田 他, 1980) が知られている。

富山県からも、オオガロアムシ・ヒメガロアムシも得られる可能性は大きく、ガロアムシの追加記録も併せて今後の一層の探索が望まれる。

#### 文献

川瀬英夫, 2011. 石川県でガロアムシ2種を採集. とつくりばち, (79) : 56.

山崎柄根, 1999. 昆虫綱 Insecta・バッタ目 (直翅目) 型昆虫 Orthopteroid (Orthopteroidea). 青木淳一編著「日本産土壌動物—分類のための図解検索」(東海大学出版会) :801-823.

吉田利男・安藤 裕・小山長雄, 1980. 第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査報告書 (昆虫類) 1978長野県. 第2回自然環境保全基礎調査 (緑の国勢調査) 動物分布調査 (昆虫類) 報告書「日本の重要な昆虫類」甲信越版 (環境庁編).